木造一戸建て住宅

事前調査のための実地研修

@埼玉県入間市

１２月２２日（木）開催のご案内

注：本講習会は、都内で開催している「法改正施行に対応した事前調査のための実地研修」と対象建築物が異なるため講義の内容は一部異なりますが、調査手法やテキストは基本的に同じものを使用しています。あらかじめご了承ください。

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

1.研修の概要

本年４月より施行されている事前調査結果等の報告に対応した事前調査を実践する実地研修です。内装改修工事を想定し、書面調査を課題として出し、その結果を検討します。書面調査結果から現地調査の調査票を作成し、実際の現地調査を模擬的に実施します。その結果を元に報告書を作成し、発注者への説明書面の作成、労働基準監督署等への報告、掲示までを実践します。法規に基づく調査を行い、それを分かりやすく発注者へ説明すると同時に、効率的で簡潔な事前調査の方法を実践することをめざした研修です。
※石綿含有建材の取り扱いはありません。

2.日時

①2022 年 12 月 22 日（木）10:00～17:30
※定員は 18 名です。

3.会場

埼玉県入間市小谷田 576 番地 9
（西武池袋線入間市駅よりバス「東金子」バス停より徒歩 8 分、所要時間約 8 分）

4.受講料（1 名あたり、消費税込み）

会員　50,000 円
非会員 70,000 円

お申し込み方法

koshukai@asa-japan.or.jp
へ**講習会名称**、受講者のお名前、会員番号、住所、所属と受講希望日をお知らせください。御請求書をお送りします。
※ 書面調査の課題を事前にお送りします。
※ご入金後のキャンセルは返金致しかねます。あらかじめご了承ください。

テキスト

＜お問い合わせ先＞

一般社団法人建築物石綿含有建材調査者協会
koshukai@asa-japan.or.jp
TEL:03-6272-8745　FAX:03-6272-8746

研修の内容

研修１　事前調査の法的要求事項

事前調査の適用範囲はどこまで？
何が対象となるのか？
法令ではどこまで求められているのか？
発注者の責務は？
罰則の適用は？

研修２　書面調査研修

課題の書面調査の発表
書面調査での設計図面における着目箇所は？
平面図、矩計図、天井伏図、特記仕様書の説明
建材の種類をどのように見分けるのか？
防じんマスクの使い方実習

研修３　現地調査

実地研修は二人一組で自由行動
答え合わせ
実際に使用されている建材の確認
同一建材の範囲の決定、みなし含有
試料採取箇所、裏面確認試料採取の実習

研修４　報告書作成

効率的な報告書の作成例を紹介
発注者への説明はどうするのか？
都道府県知事等への報告はどうするのか？

調査用帳票と報告書作成用エクセルフォーム

受講者の皆様のアンケートから

講師の経験話しが一番のありがたい情報です。
講師の皆さんの力強い経験に基づく明確な話しは大変有意義でした。わかりやすかった。
説明がとても分かりやすく、参加してよかった。
報告書作成シートの提供はとても助かる。
報告書作成についても順を追ったフォームで行って頂き、流れが見えました。
検体数の考え方など確認ができた事が良かったと思います。
実習をかねて教えて頂いたため、とてもわかりやすかった。
研修に参加された方の生の声、新しい情報、実際の経験などが大変勉強になりました。
こういう研修をもっとやってほしいと思います。
協会としての方針など、講師の方々の共通認識をまとめて、示していただけると助かります。
分析・調査に多くの費用がかかるので、調査者として知識・調査方法が重要であり、まだまだ知識が足りないと思いました。
改修設計に携わっているので、設計時に石綿含有調査を設計業務の一貫として行なっていきたいと思っています。
基本に立ち戻ってすごくためになる講習だったと思います。
独自の調査報告用エクセルファイルが良くできています。
なるほどと思う点がたくさんありました。
ミニグローブバックの採取方法は真似したいと思いました。

〇〇不動産様　　2022年6月30日

石綿含有建材事前調査結果報告書

東京都中央区八丁堀１２－１３
株式会社〇〇調査センター
調査めぐみ

ASA 禁無断複製

1.事前調査の概要

(1)目的

石綿障害予防規則第３条および大気汚染防止法第18条の15に基づく改修工事の事前調査

(2)工事の名称

職人ふれあい館解体工事

(3)解体等工事の発注者

氏名（会社名）： 〇〇不動産

住所： 埼玉県入間市扇屋町222-5

(4)調査対象建築物

建物名称： 職人ふれあい館

所在地： 埼玉県入間市小谷田576-9

新築工事の着工日： 1980/10/01

構造： 木造

（準）防火地域： （準）防火地域以外

（準）耐火建築物： その他

延床面積(m^2)： 220㎡

地上階： 2階　　地下階： ー

工事面積(m^2)： 220㎡　　用途： 住宅

(5)調査者および分析調査者

調査者氏名： 調査めぐみ

調査者所属： 株式会社〇〇調査センター

調査者資格： 一般建築物石綿含有建材調査者

講習機関： 株式会社〇〇調査センター

登録番号： 2201256

分析調査者氏名： 分析たかし

分析調査者所属： 株式会社〇〇環境分析

分析調査者資格： 日本環境測定分析協会インストラクター

(6)調査概要

①設計図書等文書を確認する方法

使用設計図書： 職人ふれあい館設計図（1980年）

②製品を特定し、メーカーによる石綿等の使用の有無に関する証明や成分情報等と照合する方法

適用なし

③目視により確認する方法

実施日：　2022年6月15日

④破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所

適用なし

⑤事前調査終了日　2022年6月30日

2.事前調査の結果

(1)石綿含有建材の種類、使用箇所、面積

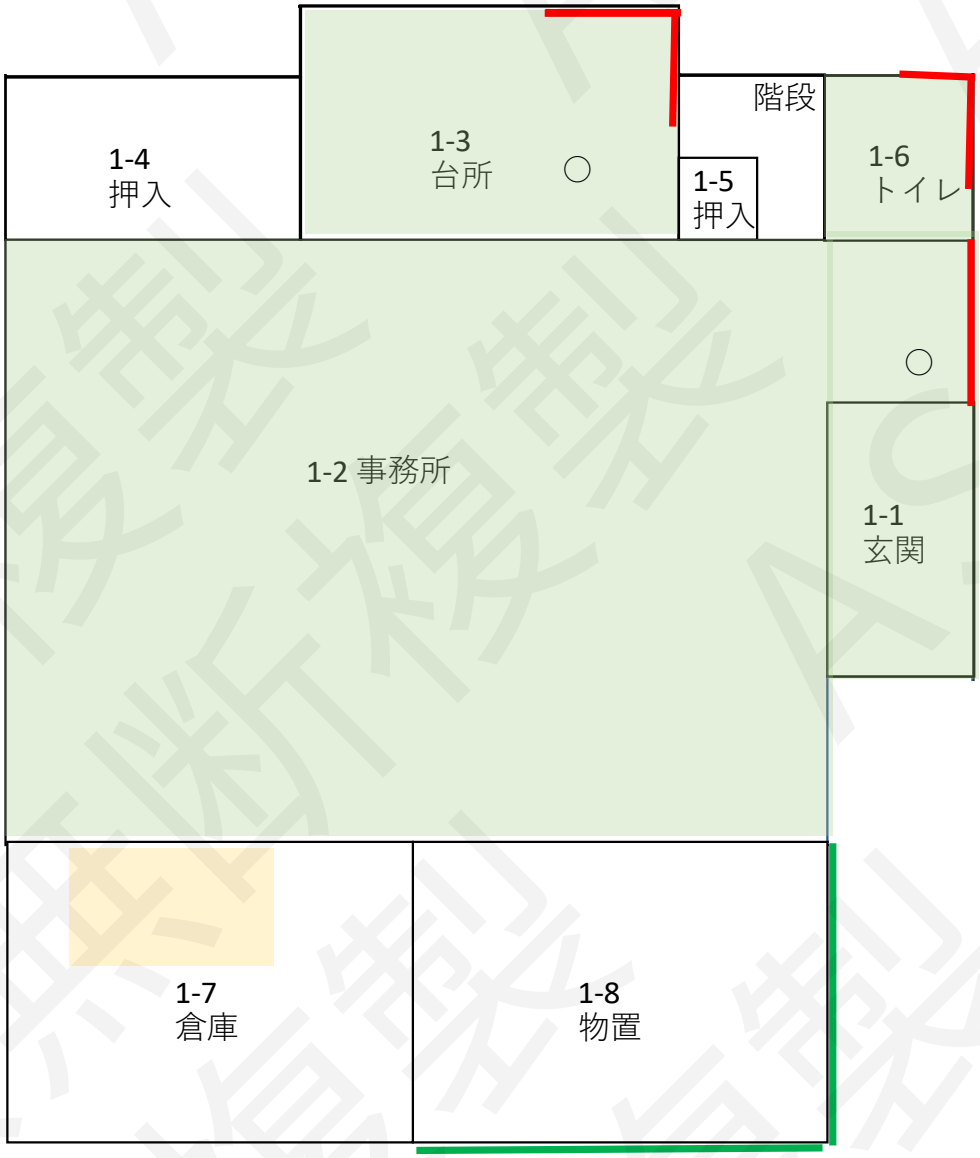
階	部屋名	部屋No.	天井裏	建材No.	部位	施工建材名	施工面積(m²)	建材区分	判定方法	石綿含有	備考	検体数	除去工法
1	玄関	1-1	木	1	床	磁器タイル、フローリングブロック							
				2	巾木	木							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無		1/3	
				4	壁仕上げ	クロス			分析	無		1/3	
				5	壁仕上げ	化粧無機ボード	1	成型板	みなし	有			湿潤
				6	天井	化粧石膏ボード	7	成型板	分析	有		1/3	湿潤
				7	天井仕上げ	EP塗装					1-1-6と一体		
				8									
1	事務所	1-2	木	1	床	フローリングブロック							
				2	巾木	木							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一		
				4	壁下地	木							
				5	壁仕上げ	クロス			分析	無	1-1-4と同一		
				6	天井	化粧石膏ボード	35	成型板	分析	有	1-1-6と同一		
				7	天井仕上げ	EP塗装					1-2-6と一体		
				8									
1	台所	1-3	木	1	床	フローリングブロック							
				2	巾木	木							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一	2/3	
				4	壁仕上	クロス			分析	無	1-1-4と同一	2/3	
				5	壁仕上げ	化粧無機ボード	1	成型板	みなし	有	1-1-5と同一		湿潤
				6	天井	化粧石膏ボード	8	成型板	分析	有	1-1-6と同一	2/3	湿潤
				7									
				8									
1	押入	1-4	木	1	床	木							
				2	巾木	ー							
				3	壁	石膏ボード				無	1-1-3と同一		
				4	天井	木							
				5									
				6									
				7									
				8									
1	押入	1-5	木	1	床	木							
				2	巾木	ー							
				3	壁	石膏ボード				無	1-1-3と同一		
				4	天井	木							
				5									
				6									
				7									
				8									
1	トイレ	1-6	木	1	床	フローリングブロック							
				2	巾木	木							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一		
				4	壁仕上	クロス			分析	無	1-1-4と同一		
				5	壁仕上げ	化粧無機ボード	1	成型板	みなし	有	1-1-5と同一		湿潤
				6	天井	化粧石膏ボード	4	成型板	分析	有	1-1-6と同一		
				7									
				8									
1	倉庫	1-7	木	1	床	ベニヤ					増築		
				2	床	長尺シート	2	成型板	みなし				湿潤
				3	巾木	木							
				4	壁	ベニア							
				5	天井	ベニヤ							
				6									
				7									
				8									
1	物置	1-8		増築、鍵がないため未調査									

階	部屋名	部屋No.	天井裏	建材No.	部位	施工建材名	施工面積(m^2)	建材区分	判定方法	石綿含有	備考	検体数	除去工法
	階段		木	1	床	木							
				2	巾木	木							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一		
				4	壁仕上	クロス			分析	無	1-1-4と同一		
				5	天井	化粧石膏ボード	2	成型板	分析	有	1-1-6と同一		湿潤
				6									
				7									
				8									
2	事務所	2-1	木	1	床	畳							
				2	巾木	木							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一		
				4	壁仕上	クロス			分析	無	1-1-4と同一		
				5	天井	化粧石膏ボード	35	成型板	分析	有	1-1-6と同一		湿潤
				6									
				7									
				8									
2	台所	2-2	木	1	床	クッションフロア	10	成型板	みなし	有			湿潤
				2	巾木	木							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一	3/3	
				4	壁仕上	クロス			分析	無	1-1-4と同一	3/3	
				6	天井	化粧石膏ボード	10	成型板	分析	有	1-1-6と同一	3/3	湿潤
				7									
				8									
2	押入	2-3	木	1	床	木							
				2	巾木	ー							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一		
				4	天井	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一		
				5									
				6									
				7									
				8									
2	押入	2-4	木	1	床	木							
				2	巾木	ー							
				3	壁下地	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一		
				4	天井	石膏ボード			分析	無	1-1-3と同一		
				5									
				6									
				7									
				8									
	外部	外部	ー	1	壁下地	ラスモルタル							
				2	壁仕上	スタッコ			分析	無		1	
				3	物置壁	窯業系サイディング	10	成型板	みなし	有			湿潤
				3	軒天	木							
				4	屋根	トタン							
				5	屋根下地	防水							
				7									
				8									

禁無断複製

3.石綿含有建材の施工状況

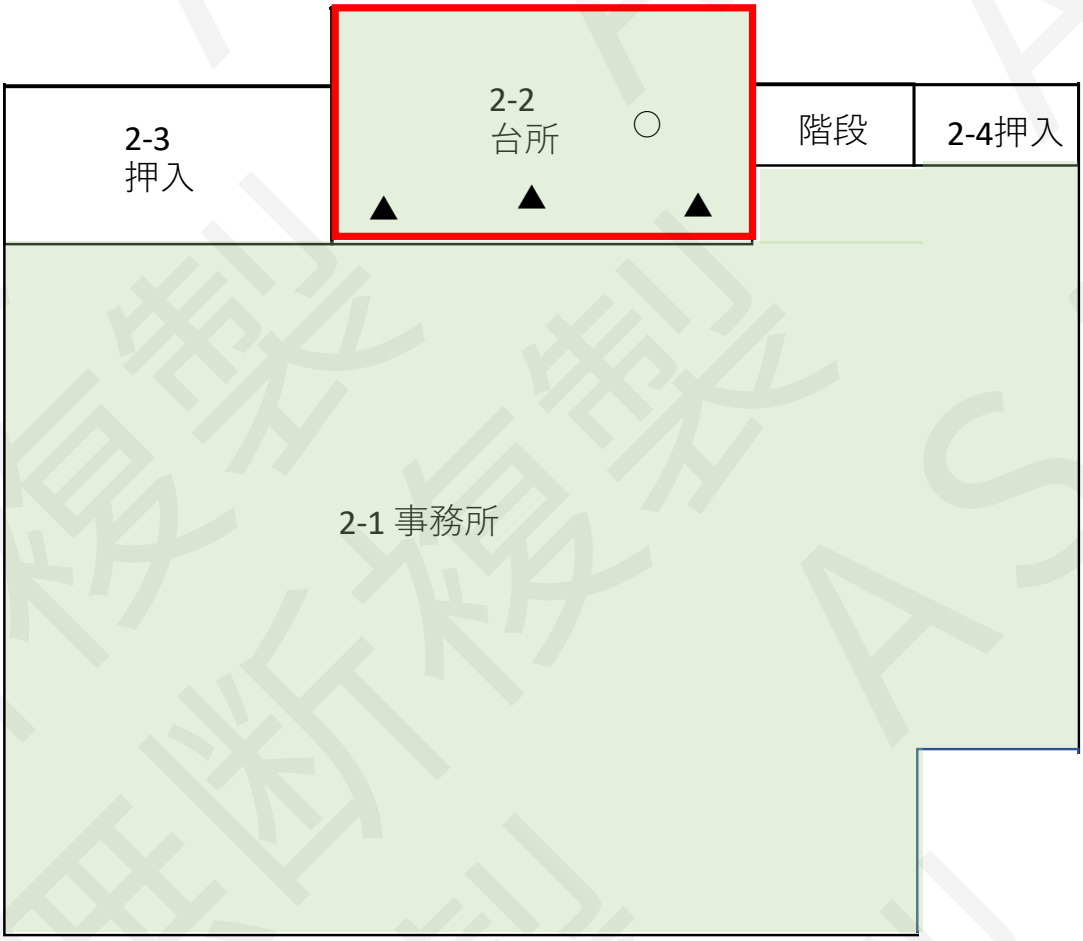
階	2	部屋名	全体



石綿含有建材名称	部位	部屋番号	面積(m²)	施工箇所の色	採取
化粧石膏ボード	天井	1-1, 1-2, 1-3, 1-6	50		○
化粧無機ボード	壁	1-1, 1-3, 1-6	3		
長尺シート	床	1-1, 1-3, 1-6	4		
窯業系サイディング	外壁	-	10		

3.石綿含有建材の施工状況

階	2	部屋名	全体



石綿含有建材名称	部位	部屋番号	面積(m²)	施工箇所の色	採取
化粧石膏ボード	天井	2-1, 2-1	50		○
クッションフロア	床	1-1,1-3,1-6	10		▲

ASA 禁無断複製

4.解体等工事の概要

(1)元請業者

事業者名： 〇〇建設株式会社　　労働保険番号： 12-1-12-123456-123

住所： 東京都墨田区　　電話番号： 03-1234-5678

請負代金：　　200 万円

工期期間　2022年8月1日 ～　　2022年8月31日

(2)石綿含有建材除去作業の種類、期間、方法

種類： 石綿含有成形板の除去作業

時期： 2022.8.1

方法： 石綿含有成型板は湿潤化しながら除去を行う。

(3)建築物の配置図、付近の状況および看板設置場所

別紙1のとおり。

(4)作業工程

別紙2のとおり。

(5)石綿作業主任者の氏名

氏名： 作業じろう

(6)元請業者の現場責任者の氏名、連絡場所

氏名： 現場あきこ

連絡場所： 東京都千代田区神田三崎町１３－1

電話番号： 080-8987-1352

(7)事前調査結果の掲示

設置予定日： 2022年7月15日

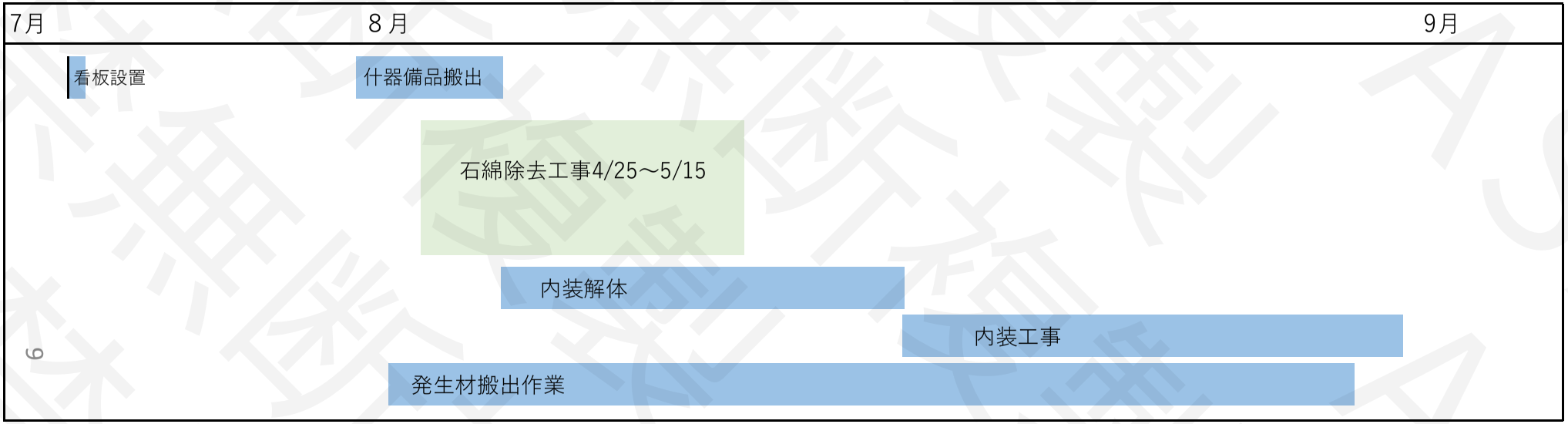
設置場所： 別紙1のとおり

(8)作業の実施の届出（吹付け石綿等、保温材等の除去作業）の有無

無

(9)下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所

別紙1　建築物の配置図、付近の状況および看板設置場所

ASA 禁無断複製

別紙2　作業工程